

北九州産業技術保存継承センター（北九州イノベーションギャラリー）の 指定管理について

1 北九州イノベーションギャラリーの現状

名称：北九州産業技術保存継承センター

（通称：北九州イノベーションギャラリー／KIGS）

共用開始：平成 19 年 4 月 延床面積：約 3,200 ㎡

施設構成：本館／企画展示室、スタジオ、多目的スペース、ライブラリ等
工房／金属加工室、溶接コーナー、木材加工室等

活動内容：①教育普及（セミナーやワークショップの開催など）
②企画展示（イノベーションに関連したテーマの企画・展示）
③調査研究（産業技術史やデザイン等の観点からの調査研究）
④図書・映像等の収集・公開

入館者数：90,523 人（平成 30 年度）

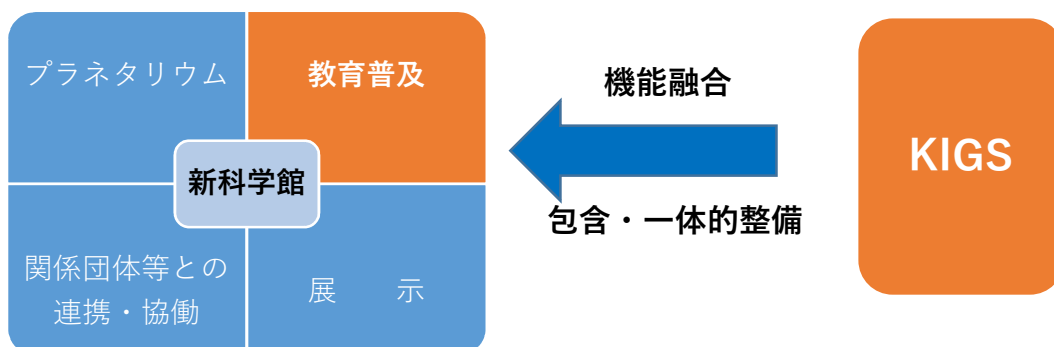
管理運営：指定管理者制度（現在の指定管理者：(公財)北九州活性化協議会）

<現行指定管理期間：平成 27 年 4 月～令和 2 年 3 月>

2 新科学館の基本計画における KIGS の位置づけ

「北九州市新科学館基本計画」（令和元年 8 月策定）において、KIGS と新科学館はコンセプトが類似していることから、KIGS と新科学館の教育普及機能を融合し、より効率的・発展的な事業を展開するため、KIGS を新科学館に包含し、一体的に整備することとしている。

《科学館の機能》



《東田地区 状況図》



3 新科学館整備について

新科学館のオープン時期については、「イオンモール新施設のオープン時期（令和3(2021)年中）をにらみながら、できる限り早い時期」としている。KIGS 部分の運営方法は新科学館と併せて検討中であり、決定時期は年明け以降の予定である。

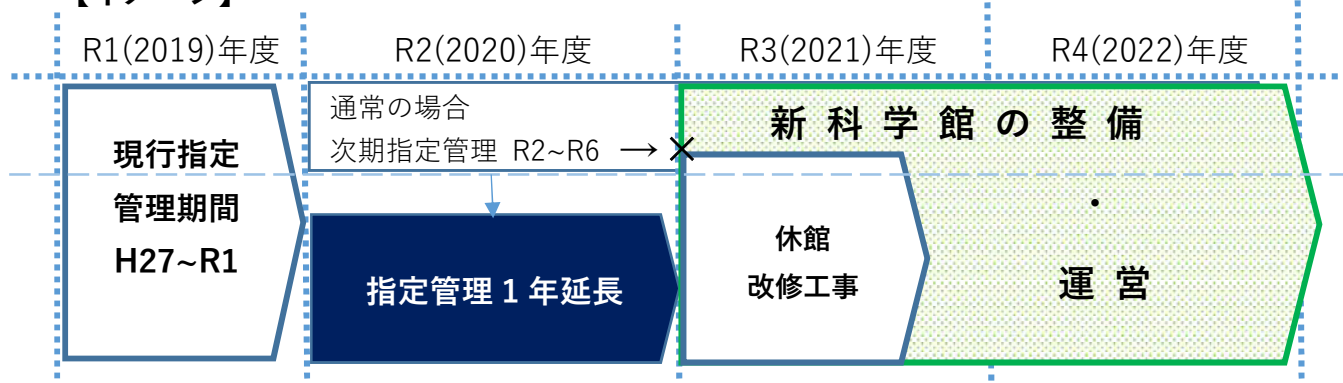
また、イオンモール内の新科学館の整備に併せて、令和3年度にはKIGSを休館し、教育普及機能を充実させるための改修工事を検討している。

そのため、通常想定される5年間の次期指定管理を行うことができない状況にある。

4 KIGS の次年度の方針（案）

現指定管理期間を令和2年度の1年間、延長する方向で手続きを行いたい

【イメージ】



5 今後のスケジュール（現時点での想定）

